

かがくCH

カガクチャンネル

Vol. 10

Hokkaido University of
Science High School

| 豊流 | horyu

2021年度 後援会・PTA活動報告

今年度もコロナ禍のため、「中止」や「制限」された活動が多く、本来の楽しみを満喫できなかった皆様も多かったかと思います。ただ、この状況でできない理由を前面に出し、早々と決断するのではなく、生徒と保護者と共に「何ができるのか」を考え、苦しみながらも生徒のために前向きに考えることができた1年ではなかったかと考えています。

本校では外郭団体である後援会・PTAからさまざまな支援を受け、行事を実施しております。学校祭、体育大会は今まで通りの形ではありませんでしたが、我々の期待以上に生徒が創意・工夫し「今できること」を楽しんでいる姿が多くみられました。また、部活動などでも全国・全道常連部活動のみならず、多くの部活動が過去の結果を上回る取り組みを見せて来ています。ネガティブなコロナ禍の中、生徒はポジティブに成長しております。

中の島での教育活動も、あとわずかとなってしまいましたが、豊平区中の島に育てられた学校として20年来、スポーツ文化教室を行っています。今年度、回数は少なくなりましたが、5つの部活動でスポーツ教室を実施することができました。また、昨年度はオンラインで行った「おもしろ理科教室」をオンラインと対面の両方で実施し、多くの子どもたちの笑顔に出会うことができました。

コロナ禍は残念ながら、もうしばらくは続くことを想定し、感染対策を行いながら「正しく恐れる」ことを継続しなければなりません。来年度も今年度以上に「何ができるのか」を皆で考え、生徒一人ひとりの成長や地域の笑顔に貢献していきたいと考えています。これからもご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2021年度 後期の活動(一部予定)

- 12月 PTA講演会
(カウンセラー富家先生)
※実施済み
- 12月～ 高大連携探究活動
(発展) 2年生
※後援会による活動補助
- 2月～ 卒業生・在校生への
プレゼント
※PTAによる補助
- 3月～ 高大連携授業
(大学での模擬講義) 1年生
※後援会による活動補助



おもしろ理科教室 実施風景

中学
1・2年生も
参加OK



2022年度も開催します! 学校見学・説明会

開催時期(予定) ▶7月 ▶9月 ▶11月

イベントプログラム例

1. 学校・コース説明
2. 施設見学
3. 個別相談会
4. 部活動体験
5. 学校紹介イベント
6. 系列大学紹介

11月、12月には個別入試相談会も開催予定です

詳細はWebに
掲載予定です



※アルコール消毒液を設置し、換気、ソーシャルディスタンス等に配慮した運営、実施を行います。 ※マスクの着用及び手洗い(手指消毒)をお願いいたします。
※各説明会、相談等の入試イベントにつきましては、新型コロナウイルスの影響により変更になる場合がございます。最新情報については本校ホームページをご確認ください。

北海道科学大学高等学校 工学科(工業科)閉科のお知らせ

これまで38年間、工業科の生徒と共に歩んできた野田裕一教頭に伺いました。

本校は当時のモータリゼーションに先駆け1956年に定時制自動車科、翌年に全日制自動車科・工業経営科が設置され、多くの卒業生が自動車産業を中心に就職し活躍してきました。1980年代は生徒の大多数が就職でしたが、系列大学である当時の北海道自動車短期大学や北海道工業大学にも多くの生徒が進学し始めていました。北海道の工業教育に貢献し、その長い歴史が2022年3月をもって幕を閉じますが、移転後の手稲前田の地でさらに発展することを期待しています。

卒業生の皆様が本校に愛着を持ち、卒業生のお子様が多数本校に入学しており、校名が変わっても生徒の学ぶ場所が変わっても、「至誠一貫」「熱意と創造」を基本とした工業の精神がどこかに受け継がれていくことを切に願っております。今後も卒業生や地域の皆様にも愛される学校を目指します。新しい時代を迎える本校の教育に対しても、ご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

工学科(工業科)の主な歩み

- 1956年 北海道工業高等学校開校 定時制/自動車科
- 1957年 全日制/自動車科、工業経営科を設置
- 1987年 工業科再編 自動車科・工業経営科に加え、生産機械科・情報技術科を開設
- 1991年 生産機械科を電子機械科に、工業経営科を経営システム科に名称変更
- 2003年 情報技術科・経営システム科を閉科
- 2017年 工業科再編 自動車科・電子機械科を統合し、工学科と名称変更
- 2022年3月 工学科閉科

かがくCH vol.10/2022.2月発行

北海道科学大学高等学校

〒062-0922 北海道札幌市豊平区中の島2条6丁目2番3号
TEL: 011-821-0173 FAX: 011-823-6370
HP: <https://hs.hus.ac.jp>

企画編集・発行: 北海道科学大学高等学校 後援会

+Professional

ヒューマニティ、コミュニケーション能力、問題発見・課題解決能力、マネジメント能力といった基盤能力を基に、専門性を身につけた人材を育成します。
すべての設置校に共通する、わたしたちのスローガンです。

■北海道科学大学
北海道科学大学
北海道科学大学短期大学部
北海道自動車学校
北海道科学大学附属薬局

たのしいコト、見つけ上手。

2023.4 NEWEST.

北海道科学大学高等学校
+Professional

渡邊 保健体育担当

誉人 先生

教員歴

2年!

北科大高 教員紹介

私たちが「教」えています!

Teachers Information

教員歴

今年で!
10年!

西澤 国語担当

俊輔 先生

座右の銘

こう き ぼく とつ
剛毅水訥

- Q 趣味・特技を教えてください。
将棋、パークゴルフ
- Q 先生のふるさと自慢は?
苫小牧市の自慢は、おいしい北寄がいつでも食べられるところ
- Q 小さな頃になりたかったもの
プロ野球選手
- Q 高校時代のエピソードを教えてください。
野球部の冬の強化練習で行った階段ダッシュ
- Q 無人島にひとつだけ持っていくな?
オロナミンC
- Q 北科大高の教員を志望した理由は?
部活動と勉強の文武両道のできる学校だから
- Q 先生の授業のセールスポイントを教えてください!
生徒同士が協力し、考え合うことを大切にしています

先生からのメッセージ

大人になった時に、
高校時代の経験があったから今の自分がある、
と思えるような日々を過ごしてほしいです!

石の上にも三年

座右の銘

先生の少年団時代!

- Q 趣味・特技を教えてください。
読書
- Q 先生のふるさと自慢は?
札幌出身です。空気がよい、ごはんがうまい!
- Q 高校時代のエピソードを教えてください。
受験勉強を頑張ったことです
- Q 無人島にひとつだけ持っていくな?
本
- Q 北科大高の教員になった感想を教えてください。
子どもたちの個性を尊重しながら時に厳しく導いていくことが教師という仕事の難しさでありやりがいだと思います
- Q 先生の授業のセールスポイントを教えてください!
文章の構造化とクリティカルシンキング
- Q 休日とはどんなふうに過ごしてる?
読書と睡眠

先生からのメッセージ

周囲に流されず、
自分で自分の人生を切り拓くために、
深く深く考え、圧倒的な努力をしてほしいです。



スクールカウンセラー・森一生の

誌上相談室

今回のテーマ **コロナ禍でも「挑戦できること」を見つけよう!**

この2年間のコロナ禍は、今まで当たり前のように取り組んできたことが、当たり前ではなくなりました。学校生活においては長期間の休校から始まり、部活動の自粛や大会の中止、学校行事の中止や縮小など我慢の連続でした。家庭生活においても、外出自粛など不自由な生活を強いられました。そして、新型コロナウイルスの影響は下記にも及んでいます。

昨年、文部科学省が公表した調査結果によると、2020年度の小中高校生の自殺件数が過去最多になりました。高校生の自殺は小中学生よりも圧倒的に多くなっているという特徴があります。理由として半数以上が「不明」ということでしたが、残り

の理由については「家庭内の問題」「進路問題」「精神障害」と続きます。

コロナ禍での不安感や閉塞感によるストレスや悩みを誰にも相談できずに、一人で抱え込んでしまった人が増えたのではないかと推測されます。本校ではこの調査結果を受けて、「メンタルヘルスアンケート」で自殺予防の対策を実施し、現在も心配な生徒のケアを続けています。また、その他として「不登校生徒」「摂食障害」「うつ病」「スマホ(ゲーム)依存症」の増加という問題をもたらしています。

悩みなどがあるときは3階のカウンセリング室を利用してください。相談することにより、少しでも心が軽くなればと思っています。

新型コロナウイルスの影響は今後も続きそうです。しかし、下を向いてばかりいてはいけません。ある学校の生徒はオンライン授業に慣れてきたことから、海外オンラインインターンの参加に挑戦しました。また、各種の資格取得に積極的にチャレンジした学生もいたようです。コロナ禍でも自分の将来のために「挑戦できること」を探してみませんか。時間を止めることなく自分を動かすことで、新しい自分を発見できるかもしれません。

図書室から。

西川のワタシの一行



事務室 西川 小織さん

事務室の西川さんが図書室の本の中から心に残った一行を通して、高校生にオススメの一冊をご紹介します。

寿命図鑑

絵:やまぐちかおり 編書:いろは出版 出版社:いろは出版

1956年に建てられた本校は66歳、間もなく校舎としての役目を全うし、2023年4月からは手稲区前田にて新しい校舎へと生まれ変わります。歴史ある校舎も趣きがあって良いものですが、ピカピカの新社舎も楽しみです。ところでみなさん、学校の校舎の寿命ってご存じですか?

「寿命図鑑」はそのタイトル通り、生き物・植物・食べもの・機械など、さまざまなものの寿命を網羅した絵本です。平易な言葉とかわいいイラストでとても読みやすい一方、内容は多岐にわたり大人でも楽しめる1冊なのではないかと思います。ジュゴンが70年も生きることに驚いたり、新幹線が15年で廃車になることにもったいないと思ったり...世の中知らないことだらけを実感できる良書です。

ちなみに学校の校舎の寿命は40年程度で、リフォームやメンテナンスをしながら70年以上維持する方針がとられているんだとか。中の島の校舎での時間もあと1年間、大切に過ごしたいと思います。

一生懸命自分の寿命を
生き抜こうと
しているのは
みんな同じ。



3日間は、English only.“考え方”を刺激する、超参加型ワークショップ。

エンパワーメントプログラム

9月18日(土)~20日(月・祝)の日程で、26名の希望生徒を対象にエンパワーメントプログラムを実施しました。

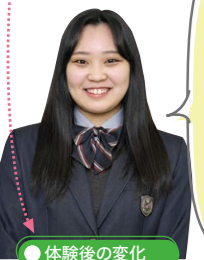
エンパワーメントプログラムとは、東大や北大、早稲田大学などで学ぶ、さまざまな国の留学生に來校いただき、英語によるグループワークやディスカッションを通してグローバルな視点や考え方を学ぶものです。3日間の会話は英語のみという環境から英語力の向上はもちろん、それ以上にポジティブ思考や積極性など、今後の学校生活や自分の価値観にも刺激を与えるような経験となったようです。プログラム参加者の声をお届けします。



★参加者の声★

●参加のきっかけ 海外でも通用する英語力を身につけて将来に役立てたい。

山田 彩華さん
(特別進学コース3年)



●体験後の変化

看護師になることが夢でしたが、国際的に活躍できる看護師になりたいと夢が広がりました。

●参加のきっかけ 英語の苦手意識がなくなるきっかけになればいいなと思って。

木内 七歌さん
(特別進学コース1年)



●体験後の変化

もっと英語力を身につけたいとモチベーションがアップしました。海外にも行ってみたい!

●参加のきっかけ 将来語学関係の仕事に就きたく、生の英語に触れる良い機会だと思ったから。

木村 陽香さん
(特別進学コース2年)



●体験後の変化

自分の発言を重く感じないで積極的に発言することで周囲から共感を得たり、違った見方を知ることができる!

●参加のきっかけ 苦手だけど英語が好きで、海外の人と関わりたいと思っていたから。

加藤 藍剛さん
(特別進学コース1年)



●体験後の変化

「Have fun, Help each other, Keep learning」を忘れない。

3days of growth

DAY 1 生徒6名のチームに対し、1名の外国人留学生がつき、ファシリテーターとしてプログラムをリード。初日は自己紹介とポジティブシンキングなどについて学びます。

●生徒たちの様子 言葉の壁を感じながらも、とにかく大きな声で話すことに挑戦。

DAY 2 アイデンティティやリーダーシップ、さらにSDGsという地球規模の課題を高校生の目線で考えます。

●生徒たちの様子 前日に比べて積極的に行動できている模様。ディスカッションを通して新たな視点を得た生徒も。

DAY 3 3日間の締めくくりとして、このプログラムで学んだこと、自分がどう変わったか、今後の夢を全員が英語でスピーチ!

●生徒たちの様子 多くの生徒が原稿を見ずに2分間スピーチにチャレンジ! 人前で堂々と自分の夢や意見を話す姿が印象的でした。

ファシリテーターからのメッセージ
「プログラムの終了がゴールではなく、これからが人生のスタート!!」

●参加のきっかけ 小学生の頃から海外の曲や文化に興味があったので。

佐々木 桃花さん
(特別進学コース2年)



●体験後の変化

“こうしたい”と思うだけで終わらずに、自主的に行動したり、自分に自信を持つことを大事にしたい。



北科大高生の学校生活を紹介する「ACTIVO」(アクティボ)。部活動から学校行事まで幅広くご紹介!

ACTIVO

部活動紹介

CLUB Activity

剣道部

剣道の良いところは礼儀作法が身につくことだと思います。僕自身は兄の影響で幼稚園の頃から剣道を習っていて、剣道はすっかり生活の一部。部活では、素振りやすり足などの基本稽古を中心に、定期的に部内で試合を行っています。昨年の新人戦で、女子の団体が全道大会に勝ち上がったのですが、メンバーの一人は高校から剣道を始めた初心者でした。高校からでも遅くはありません、興味のある人は是非!

部長の
吉田 悠人くん
に聞きました!



普通科
進学コース2年
藤野中学校出身

顧問の半澤先生は“自分に何が足りないか”を教えてくださいたい。目標は、インターハイで男女ともに全道へ!



近年の戦績 >>>
●新人戦大会 女子団体 全道出場



普通科
進学コース2年
星置中学校出身

キャプテンの
天坂 蓮くん
に聞きました!

マネージャーを含めて20名が在籍。朝練時の送迎など「支えてくれる家族など、常に周囲に感謝です」と天坂くん。

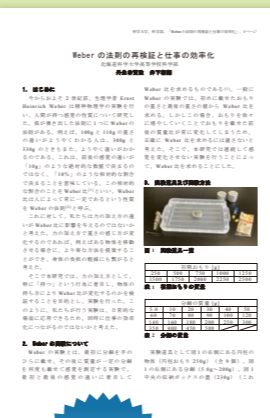


男子バレーボール部

高身長を生かしたプレーが僕たちの部の強みで、日々、質にこだわった内容の濃い練習を行っています。実践に近い練習で経験を重ねることで、試合でのいいパスにつなげていきたいと考えています。顧問の工藤先生と辻先生の指導は「伝えた」という熱がすごく伝わるので僕らもその思いに応えたい!! チームプレーが大切な競技なので、周りに感謝しながら全国を目指します!!

近年の戦績 >>>
●春高バレー 全道ベスト4

科学部



奨励賞

北海道高等学校文化連盟
第60回全道高等学校理科研究発表大会
Weberの法則の再検証と仕事の効率化
2年 丹生谷 賢政くん、1年 井下 朝翔くん

分銅

物体の持ち方による、重さの感じ方の違いを研究。仕事の効率化につなげたい!

文化部ギャラリー

書道部

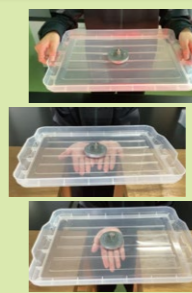
殊我其與鄰敵何以相
傾樂生豈不知拔二城

優秀賞

高文連 第55回
全道高等学校書道展
「光明皇后樂毅論」
2年 奥野 涼さん

顧問より

原帖の力強い筆致をていねいに臨書できています。強弱、潤濁などメリハリがあり、奥行きのある作品に仕上がったと思います。



進路指導室から アクション!

By 遠藤 正則先生

2年生はよいよ受験態勢に突入ですね。1年生もこれからが本物の力を養成する大事な時期になります。冬休み前に配信した12月学校通信の進路からのメッセージは読んでもらえたでしょうか。その中で一般教養を深めるために「毎日、20～30分の時間で良いから新聞を読んで、自分の関心ある事項をまとめたスクラップブック作りましょう!」と書きました。…実践していますか?残念ながらできなかった(また、その記事を読んでいなかった)人は、これからでも遅くはありません、今日から行動してください。

志望理由書、面接、小論文であなたの「個性・考え方」が評価されます。他と比べて「すごいな」と試験官に思わせることができるかどうかは、今のあなたの行動がそれを決定するのです。

主な推薦合格大学 (1月17日現在)

- 国公立大学 **7名** 北海道教育大、札幌市立大、公立千歳科学技術大、公立はこだて未来大、東京学芸大、高崎経済大
- 北海道科学大学 **75名** 工学部17名、薬学部20名、保健医療学部34名、未来デザイン学部4名
- 私立大学 **74名** 道内/北海学園大、北星学園大、天使大、北海道医療大、藤女子大ほか
道外/同志社大、京都産業大、東洋大、武蔵野大、創価大ほか

とにかくアクションが大事。寝そべて、携帯でブラウジングしているだけでは力つきません。進学資料室に来て将来の自分を探してみよう!

進学資料室には先輩からの貴重なメッセージ(受験報告書)があります。

進学資料室 利用方法

場所/1階進路室隣 利用時間/昼休み、放課後17:00まで

資料室の左側スペースには

「入試要項・案内」をまとめています

- 入試要項** 各大学・専門学校の入試科目、入試日程、出願要件を調べる。出願要件の最終確認は必ずこの資料で行うこと! (予備校などで出している情報誌と異なる場合もあるので注意が必要)
- 学校案内** 学部・学科・コースの案内
- 受験報告書** 先輩たちが君たちのために残してくれた貴重な資料集

資料室での注意事項

- 1) 静かに資料を調べ情報を収集する部屋です。他人に迷惑をかけるように! 資料は元の場所に返す(整理整頓)
- 2) 資料の持ち出しは厳禁! ルールを守らないことで結局困るのは自分だ!
- 3) 進学資料室での飲食は禁止

資料室の右側スペースには

「入試問題・小論文資料・入試情報」をまとめています

- 赤本** 各大学の入試の過去問題(入試の問題傾向を掴むために利用)
- 青本** 赤本の道内版
- 蛍雪時代(旺文社)** 入試情報誌(月刊誌と臨時増刊がある)
- 小論文資料** など



北科大高 移転 NEWS



北海道初! 新校舎が「ZEB Ready」認証を取得しました。

2023年4月の高校移転に向けて、現在手稲前田キャンパスで建設が進められている本校の新校舎が建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)による5段階評価の最高ランクを獲得すると共に、50%以上の省エネルギーを実現した「ZEB Ready」を取得しました。

「ZEB(ゼブ)」とは、Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称で、快適な室内環境を実現しながら、消費する年間のエネルギー収支をゼロを目指す建物のことです。北海道、東北地方を含む寒冷地(※1)においてZEB認証済みの建物は計37件(2021年10月15日現在)で、これまでに学校用途の認証はなく、本校校舎が初の事例となります。



(※1)省エネ基準地域区分について 省エネ基準地域区分は8地域/札幌は2地域(1~3地域が寒冷地に該当)

NEWEST

理想の学び場をつくらう。

Check!

高校移転特設サイト



移転に関するお問い合わせはこちら

北海道科学大学高等学校
移転準備室

TEL: 011-821-0862 FAX: 011-823-6370
MAIL: NEWEST@hus.ac.jp

INFORMATION

北科大掲示板

東京オリンピックを支えた北科大・学生ボランティアの活動を紹介します!

2021年8月5日(木)~8日(日)に、東京2020大会の競歩・マラソン競技が札幌で行われました。会場の移転やスタート時間の変更など異例づくしのプログラム実施の背景には、大会を支えたボランティアの存在があります。本学からは8月7日(土)・8日(日)の2日間、それぞれ270名以上の学生がボランティアスタッフとして活躍しました。

学内外でボランティア活動を行っている北科大ローバースカウト部の44名は今回、北科大高がある中の島エリアのコース整理員を務めました。マラソン競技は早朝から行われるため、当日の深夜0時に集合場所である北科大高の体育館に集まりました。まだ辺りも暗い3時半ごろから活動を開始し鉄柵やコーンなどを設置します。6時に競技が始まると、学生は担当エリア内に待機し選手たちの安全を確保しました。選手集団通過後は、翌日の競技に備えてコーンなどの片付けをし、1日の活動が終了しました。

深夜0時集合という前例のない厳しい内容でしたが、活動後もボランティア学生の皆さんには笑顔が見られ「一生に一度かもしれない貴重なオリンピックボランティアを楽しくすることができたようです。」



Part.2

新校舎と
新カリキュラムが
合体する時、

北海道初の理想の学び場が生まれる!

北海道初のコンカレントプログラムが始まる!

高校の前田キャンパスへの移転は、「高校と大学を隣接させる」だけでなく、「高大一体の新しい教育」を実現します。

■コンカレントプログラムとは

1 高校に在籍中に北科大の講義を受講し、大学の単位を取得します。

系列校だからこそ

- 取得単位は高大で相互に認定します。
- コンカレントプログラム前後の、個別に応じたサポートが可能です。
- 高校の授業料はそのままで、北科大の科目履修生になります。

2 受講する講義の内容は、大学1年生が学ぶ「基礎教育科目」・「専門基礎科目」です。

講義の内容によって「本校の生徒だけの特設講義」・「大学生と一緒に受講」に分かれます。

■コンカレントプログラムへの道

- 1~2年 本校のさまざまな高大連携プログラムを通して、自分の進路を深く、多様な視点から考える
- 3年前期 系列校推薦による北科大への進学を希望する生徒は「系列大進学コース」に在籍
- 大学が定める学力基準を突破(大学から出願の許可)
- 3年後期 コンカレントプログラムに参加

なぜコンカレントプログラムなのか

- 1 高校在籍時から、大学進学後に必要とされる「学び方」・「学ぶ目的」・「学ぶべき内容」を早期に理解し、そのための学びを重点化する。
- 2 取得した単位数に応じて、大学入学後に時間の余裕を生みだし、自分の未来に向けた学びを作る。

- 国家試験に向けた早期からの準備
- 大学院を視野に入れた学びの深掘り
- 留学によるグローバル体験
- 社会人を視野にした就業体験
- ボランティア体験による社会理解

自分の人生を切り拓く
自分らしい取り組みが
自分の個性を作り上げる